

V 再編・ネットワーク化

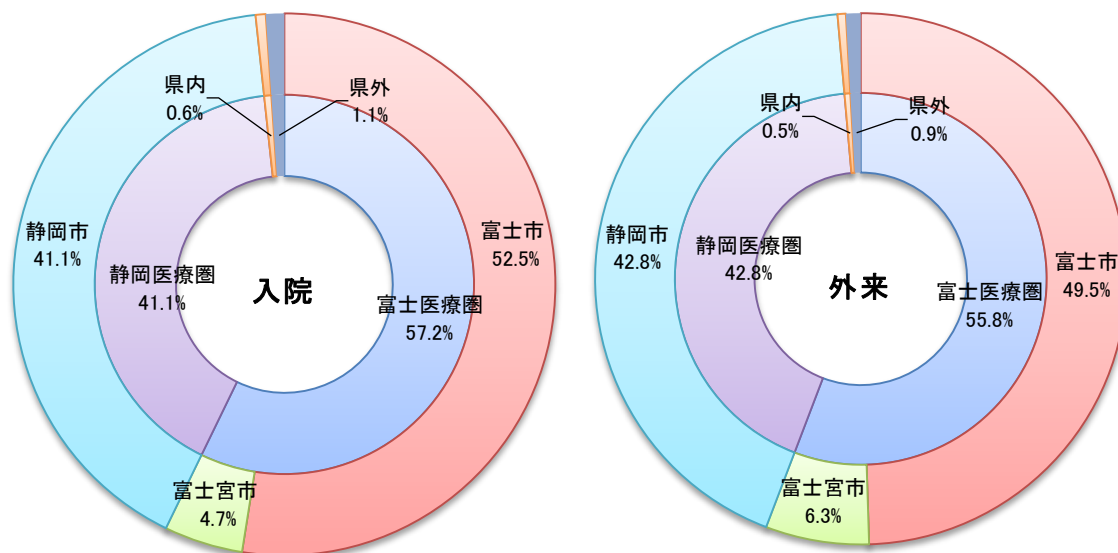
当院は、富士医療圏（富士市及び富士宮市）内にありますが、地理的には富士医療圏及び静岡医療圏の境界に位置しています。

平成27年度入院・外来患者の医療圏別割合は富士医療圏が50%半ば、静岡医療圏（静岡市）が40%強です。両医療圏の患者さんを受け入れています。

平成28年4月1日現在の当院の病床機能と構成市が運営する市立病院の病床機能は、急性期機能及び回復期機能で重複していますが、両医療圏における診療エリアにおいて適切な医療を提供しています。また、慢性期機能については、当院だけがもつ病床機能で、近隣に類似機能を有する病院は立地していません。

上記を勘案し、現時点で再編・ネットワーク化に取り組む状況にはないと考えます。

平成27年度入院・外来患者の医療圏別割合



平成28年4月1日現在の当院と構成市が運営する市立病院の病床機能

医療圏	病院名	病床機能			
		急性期機能※	回復期機能		慢性期機能
		D P C	回復期リハ	地域包括ケア	療養
富士医療圏	共立蒲原総合病院	○		○	○
	富士市立中央病院	○			
	富士宮市立病院	○		○	
静岡医療圏	静岡市立静岡病院	○			
	静岡市立清水病院	○	○	○	

※ 急性期機能には、病床機能報告における「高度急性期機能」を含みます。